

## 文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	大阪府高石市	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	高石市地域文化遺産活性化事業計画		
4 実施計画期間	平成 29 年度 ～ 平成 29 年度		
5 実施計画の概要			
<p>高石市教育振興基本計画に基づき、歴史・文化・芸術の振興を図る中で基本施策・推進計画として、若い世代や退職期を迎える世代に郷土の歴史を知ることにより郷土愛を育み、歴史的、文化的資源の保存と活用を促進するため、「高石高志会」保有の神輿本体の修理をいたします。本体は木製であるので、材木の痛みが酷く、本体を一度解体し、割れた部材なども取り換えます。また、本体の木部には、漆塗りが施されていますが、禿げた部分もあり、既存の漆を剥がした後、漆を塗り直します。彫金部分についても本体から取り外した後、曲りや裂けた部分を延ばしたり、ハンダ付けを行い補修致します。彫金部分についても曲りや裂けた部分を延ばしたり、ハンダ付けを行い補修致します。</p>			
6 実施体制			
<p>本実施計画に係る全体の企画・調整や各補助事業に係る指導等は、高石市教育委員会社会教育課が行う。また、補助事業は、「高石高志会」が実施する。</p>			
			別紙①のとおり
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成28年度交付決定額：	千円 平成29年度要望額： 4,974 千円
	(2) 実施事業の概要	地域の文化財の保存・活用を図り、秋祭りでの神輿運行を地域で行うことによって、地域住民の総合的なコミュニティ作りを確立するため、一ヵ年計画で文化財修復事業を策定する。	
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）			
<p>文化財である神輿の保存はもとより、神輿の正常な運行が行えれば、神輿参加地区内の住民コミュニティの活性化および参加地区増大も見込め、更なる文化財の保護が可能となる。</p>			
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）			
事業概要：			
事業概要：			
事業概要：			
11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等			
特になし			
12 担当部局			
地方公共団体 担当部局課	高石市教育委員会社会教育課		

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1 :	地域の文化資源を核としたコミュニティの再生・活性化					
評価指標区分 1 :	地域の祭礼行事等への入込客数					(具体的な指標は次のとおり)
具体的な指標 1 :	コミュニケーションの活性化と地域伝統文化の理解を求め、地域住民の祭礼行事への参加と観客数の増加に努める			関連事業:	①②	
目標値 1 :	平成 28 年度	2,000 (人)		⇒	平成 29 年度	3,000 (人)
設定根拠 1 :	祭礼参加者(地域住民及び観光客等)の50%増を設定					
進捗状況 1 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	
(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)

**様式 1 - 1 別紙②**

**8 (2) 実施事業の概要 別紙**

<b>事業①：</b>	高石高志会文化遺産総合活用活性化事業	<b>実施団体：</b>	高石高志会		
<b>事業区分：</b>	情報発信	<b>事業期間：</b>	平成 29 年度 ~ 平成 29 年度		
<b>事業概要：</b>	保存補修作業の公開、また修理作業の様様、秋祭りに於ける神輿等の映像記録の作成し、この成果品（D V D）を市内各小学校に配布することで、高石の歴史と文化知識の創造を後世に記録として残す。また、市内青少年へ、神輿の担ぎ方、声のかけ方、笛、太鼓の演奏を伝承していく。				
<b>評価指標区分：</b>	・その他		（具体的な指標は次のとおり）		
<b>具体的な指標：</b>	製作映像の上映会等への貸し出し回数、映像記録の利用数				
<b>目標値：</b>	平成 28 年度		0 回	⇒	平成 29 年度 5 回
<b>進捗状況：</b>	各年度、状況値、目標に対する達成率				
平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
回	回	回	回	回	回
<b>事業②：</b>	高石高志会文化遺産総合活用活性化事業	<b>実施団体：</b>	高石高志会		
<b>事業区分：</b>	用具等整備	<b>事業期間：</b>	平成 29 年度 ~ 平成 29 年度		
<b>事業概要：</b>	神輿本体は、木製で材木の傷みが酷く本体を組直します。その折、割れた部材を取替え、禿げた木部は漆を塗り直します。また、彫金部分は、ハンダ付けを行い補修いたします。				
<b>評価指標区分：</b>	・その他		（具体的な指標は次のとおり）		
<b>具体的な指標：</b>	担ぎ手（参加者）の神輿修理による安全性の確保と黄金に輝く神輿の視覚的効果による祭礼への参加者の増加				
<b>目標値：</b>	平成 28 年度		300 名	⇒	平成 29 年度 400 名
<b>進捗状況：</b>	各年度、状況値、目標に対する達成率				
平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
名	名	名	名	名	名